

福生Farmer

- 農業委員会だより -

発行
福生市農業委員会

福生市農業委員会は、令和2年7月20日より第24期福生市農業委員として新たなスタートを切りました。新しく会長と会長職務代理に就任されました、小山明男会長と古谷清一会長職務代理のお二人にお話を伺いました。



新体制の福生市農業委員会が発足して8か月が経ちますが、新型コロナウイルスの影響であらゆる行事が中止となり、思うような活動ができていないのが現状です。

現在の最重要課題は、2022年に多くの生産緑地が指定から30年を迎えるため、特定生産緑地制度への移行について周知徹底を進めることです。農地保全を図るためには、農家の方々へ情報提供が必要不可欠であり、日々積極的に活動しています。

福生市の農地は市街地に点在しており、住宅と隣接しているという環境下であるため、近隣住民の理解がなければ成り立ちません。そのため、農業体験等の市民の方々との交流事業を実施し、農業に対する理解を深めていただきながら、市民の方々の理解の下で農地の保全や活用、そして農業振興を図ることが重要だと考えています。

安全・安心で新鮮な地場産野菜を市民の方々に供給するため、今後も、行政や各関係団体等の協力をいただきながら、農業委員一丸となって邁進してまいります。



福生市農業委員会は、「農地の保全と活用」、「活力ある農業経営の推進」、「農あるまちづくり」の3つを基軸に日々活動をしています。

福生市の農地面積は、都内26市の中で最も少なく、市内農地の約50%が生産緑地であり、農業従事者は100名程度です。本市の農業は小さい規模だからこそ、農地はとても貴重なものとなっています。貴重な農地を守るため、特定生産緑地指定への働き掛けや、農業者に対して農地に関わる情報をより分かりやすくスピーディーに提供すること、そして適正な農地管理の呼びかけを積極的に実施していきたいと考えています。

私事ですが、父親の高齢化や「定年等就農者セミナー」の受講がきっかけで、現在、農業経営に取り組んでいる市内農業従事者一人でもあります。農業を続けることが農業振興につながると思い、日々努力している毎日です。様々な活動を通して、福生市の農業の将来に寄与できたらと思います。

今後も、小山会長、農業委員そして事務局とも協力をして、農業振興を図ってまいります。

受賞おめでとうございます

第 62 回東京都農業委員会・農業者大会において、第 47 回農業委員会等功労者表彰を石川 恵一氏が受賞されました。

受賞されました石川氏には、農業委員会一同、心よりお祝い申し上げます。

石川 恵一 氏

第 47 回農業委員会等功労者表彰(令和2年度
農業功労者感謝状)を受賞

※農業功労者感謝状は、地域農業の振興に尽力
されてきた農業者に感謝の意を表するため、その
功労に対し感謝状が贈られるものです。



令和3年度定年等就農者セミナー 受講生募集中!

退職等を契機に農業を継承または開始しようという方
などを対象とした講座が開催されます。詳しくは、東京都
西多摩農業改良普及センターまでお問い合わせください。

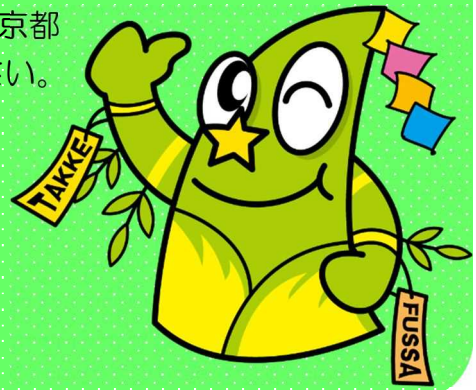
受講資格：概ね 65 歳未満で農地を有し、
販売農家を目指す方

研修回数：年間 10 回程度

申込期間：令和3年3月31日(水)まで

問合せ先：東京都西多摩農業改良普及センター

電話番号：0428-31-2374



花いっぱい運動

秋の花いっぱい運動が実施され、市内農
業者団体の『グリーンクラブ福生』の皆さん
が育てた、パンジー・ビオラ・葉ボタン
が市内各所に配布され、まちを彩りまし
た。まもなく、
春の花いっぱい
運動の準備も
始まります!



次回の農地パトロールは、
6月に実施予定です。
適切な管理をお願いいた
します。

